

庭木の剪定、家屋内の片付け…

清掃活動で地域貢献

「ごみ屋敷」も積極的対応

高根沢の照和

【高根沢】介護コンサルタント、通所介護施設などを運営する照和（宝積寺、斎藤和孝代表取締役）が独自のボランティア活動「照和クリーンアップ大作戦」に取り組んでいる。庭木の剪定や家屋内の清掃など、主に施設の利用者や地域の福祉関係者から持ち込まれる相談に職員らが応じている。ごみ屋敷に近いケースにも積極的に取り組んでおり、同社は「活動を通して、お年寄りや生活困窮者の生活の質を高めたい」と張り切っている。

お年寄りらの生活支援



家屋内を片付ける職員ら

同社は2014年設立。業務の傍らの地域貢献活動に前向きで、「クリーンアップ大作戦」は17年にスタートした。同社が運営する施設の利用者や家族、地域包括支援センター、町役場など、基本的に同社の関係者からの依頼に添えている。古紙を回収し、活動資金を捻出している。

活動頻度は年15回ほどが目安。高齢や病气などで自宅の管理が難しくなった依頼者宅に職員が出向き、室内外の清掃活動に励んでいる。

活動範囲は主に町内だが、相談内容によっては近隣市町でも行う。このほど町外の独居高齢者宅で行った活動には職員6人が参加。家人は入院中で、退院後は自宅で暮らすことを望んでいたため、室内にぎっしりとたまった大量のごみを2日ばかりで片付けた。

この日のリーダー役を務めた介護職員平石孝雄さん（40）は「ごみの多さに圧倒されたが、かえってやる気がわいた」と笑顔で汗をぬぐった。同社事業係長の高橋良さん（44）は「活動は職員に計画性を身に付けさせることに役立つ。業

友好都市締結前に来市

真岡 台湾・斗六市長ら表敬

【真岡】台湾の斗六市の林聖爵市長ら訪問団が3月30日、石坂真一市長を表敬訪問した。5月に同市で友好都市の締結調印式が行

斗六市は台湾の雲林県の県庁所在地。人口は約10万9千人。真岡ロータリーク

務を超えて、地域と弊社のつながりを深められること、みにしたい」と話している。

願いは平和、コロナ収束

下野の龍興寺 力強く大書揮毫



力強く揮毫する阿波さん

【下野】全国の書家と高校書道部が世界平和を願って行う大書揮毫が3日、葉師寺の龍興寺で行われ、同寺副住職で書家阿波昊玄

（建多）さん（38）が平和や新型コロナウイルス禍の収束を願った。

2030年に聖徳太子が制定した「十七条憲法」

の相互訪問などで交流を深めてきた。

この日、林市長や斗六R Cの会長ら28人の訪問団が市役所を訪れた。石坂市長は「お会いすることができ

結によって交流やビジネスの機会が増え、新しい時代のページが展開される」などあいさつした。

訪問団はその後、市庁舎や真岡発電所などを見学し、井頭観光いちご園でイチゴ狩りを体験した。両R Cの姉妹クラブ締結40周年

大変われしく思う。皆さまには長年にわたる友好親善にご高配を賜り、深く感謝申し上げます」と述べ、林市

記念式典（27日）の様子が写っている。



市役所を訪れた林市長ら（左から）

【市見】4年ぶりに公園で5日「らまつり」がふりに通常開日まで。

芳那の水鳥斜面1・8万株のピンクバザクラ4

芝さく、あすか、

この日、同藤純雄住職ら阿波さんが縦166センチの紙言葉から「虚我願

の世界遺産「和プロジェH1」が主催草寺、四天王比叡山など全催された。